

令和 5 年度 事業報告書

社会福祉法人 幕別町社会福祉協議会

目 次

1	はじめに（総括）	...	1
2	主要事業の事業報告		
(1)	法人運営事業		
	○ 事業報告	...	2
	○ 役員会等の開催状況	...	5
	○ 主要会議、研修、行事等の状況	...	7
(2)	地域福祉事業	...	13
(3)	幕別町生活支援体制整備事業		
	○ 事業報告	...	20
	○ 令和5年度事業活動実績	...	26
(4)	幕別町成年後見サポートセンター「まくさぽ」		
	○ 事業報告	...	27
	○ 令和5年度事業活動実績	...	29
(5)	幕別町社会福祉協議会デイサービスセンター		
	○ 事業報告	...	30
	○ 令和5年度事業活動実績	...	33
(6)	幕別町社会福祉協議会高齢者就労センター		
	○ 事業報告	...	34
	○ 令和5年度事業活動実績	...	36
(7)	在宅介護支援等事業		
	○ 各事業の概要	...	37
	○ 令和5年度事業活動実績	...	39
3	事業報告の附属明細書	...	44

令和5年度 幕別町社会福祉協議会 事業報告

はじめに（総括）

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置付けが2類相当から5類に引き下げられ、この約1年の間で社会は平常時の日常に戻りつつありますが、ある調査では、コロナ禍以前の生活状態に戻ったと答えた方は3分の1程度で、残りの3分の2程度の方は、コロナ禍以前には完全に戻らないだろうと答えています。このことから、コロナ禍により、私たちは否応なく意識も含めてライフスタイルが変化しており、本会の事業活動においても、コロナ禍前と同じように行っていればよいとの考えは通用しなくなると思われます。

また、事業活動を行う中で、コロナ禍の後遺症とも言えるような状況も見られ、個人レベルでは、フレイル（加齢に伴う心身の活力低下）の影響によると思われませんが、高齢の利用者を中心に介護サービスを利用される方が増えたことにより、本会が主催する集いの場を目的とした事業の参加者数が極端に減ってきていることがあげられます。

地域サロンやボランティアグループ等の団体では、もともと会員の高齢化や会員数の減少が問題となっていたところに、コロナ禍による活動の休止や縮小が追い打ちをかけ、閉塞感やモチベーションの低下により解散されるグループがありました。一度失われたものは簡単に元に戻ることはありませんので、大切な地域の社会資源が失われたことを、本会としても重く受け止める必要があります。

こうした状況認識の中、今年度の各事業につきましては、「ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本目標とする、「第5期地域福祉実践計画（令和2年度から令和6年度までの5年間の計画）」を踏まえながら、利用者や関係機関等に支障がでないよう継続して事業を実施いたしましたので、以下、令和5年度事業のご報告をいたします。

本会の事業を実施するにあたっては、幕別町の関係担当課はもとより、町内会、民生委員児童委員、関係機関・団体、福祉サービス施設・事業所、個人・団体ボランティアの皆様から多くのご協力をいただきましたこと、ここに改めて感謝申し上げます。

最後になりますが、諸事情により、今年度を持ちまして解散されましたボランティア団体の皆様におかれましては、長年にわたり、本会の地域福祉活動に対しまして多大なるご協力を賜りましたこと、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

令和5年度 法人運営事業 事業報告

1.概要

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置付けが2類相当から5類に引き下げられましたことから、完全にコロナ禍前の状況には戻っておりませんが、本会の事業活動を再開することができ、職員の創意工夫と努力により、現状に即した事業活動を行いました。

2.事業目標に対する取り組み

職員については、退職者が数名おりましたが、年度内におおむね補充採用をすることができましたことから、深刻な人手不足の中、人員補充により組織体制を安定化させることができました。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 会務の運営

- ・今年度は、理事会（年5回）、評議員会（年2回）、三役会（年4回）、法人運営委員会（年2回）、生活福祉資金等貸付調査委員会（年1回）、評議員選定委員会（臨時1回）と、ほぼ年間予定通りすべての会議を対面で開催しております。
- ・今年度は、任期満了に伴う役員改選期であったため、理事、監事が改選しております。また、補欠選任により評議員1名が新たに就任しております。

(2) 定期監査の実施と財務諸表等の公表

定期監査については、コロナ禍の影響もなく、年間予定通り実施することができました。社協だより・ホームページにより、法人の情報公開を積極的に行っております。

(3) 役員・職員研修の推進

- ・役員研修については、今年度も外部への視察研修を行うことができず断念いたしました。道社協主催の十勝管内の研修等には積極的に参加をしております。
- ・職員研修については、オンライン研修による参加を積極的行いました。

(4) 事業財源の確保と財政基盤の強化

寄付金については、前年度を上回る件数となり、当初予算を上回る実績となりました。また、社協会費につきましては毎年会費の減少が続いており、本会へ会費や寄付を納めていただける事業活動や仕組みを今後検討いたします。

(5) 広報・啓発活動の推進

出前講座につきましては、6月以降依頼が急増し、件数、参加人数とも、前年度と比較し大幅に増加いたしました。

【ふれあい出前講座実績】

実施日	依頼団体名	講座内容	参加人数	出席職員
4月3日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	加藤・倉重
4月25日	緑和会	脳トレと簡単レクリエーション	32名	倉重
6月5日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	8名	倉重
6月11日	泉東町内会	脳トレと簡単レクリエーション	22名	倉重
7月3日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	9名	倉重
7月0日	桂寿会	脳トレと簡単レクリエーション	25名	倉重
7月20日	鉄南長寿会	地域福祉(社協)、お宝について、脳トレ	20名	小野・倉重
7月21日	暁西茶話会	脳トレと簡単レクリエーション	8名	倉重
7月24日	忠類ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	10名	倉重
7月25日	緑和会	脳トレと簡単レクリエーション	20名	倉重
8月26日	北栄町第2町内会婦人部	脳トレと簡単レクリエーション	15名	倉重
9月4日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重
9月27日	忠類ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12名	倉重
10月2日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重
10月23日	忠類ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重
11月6日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重
11月20日	鉄南長寿会	成年後見制度について	16名	出口・加藤
12月16日	旭町老友会	脳トレと簡単レクリエーション	19名	倉重
12月19日	銀鈴会	脳トレと簡単レクリエーション	6名	倉重
12月20日	相川新暦会	脳トレと簡単レクリエーション	18名	倉重
2月9日	札内寿会老人クラブ	脳トレと簡単レクリエーション	26名	倉重

2月14日	銀鈴会	脳トレと簡単レクリエーション	7名	倉重
2月16日	幕別小学校	車いす体験学習	22名	倉重
2月24日	北栄町第2町内会婦人部	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重
3月4日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12名	倉重
3月9日	札幌寿会老人クラブ	脳トレと簡単レクリエーション	26名	倉重
3月21日	十勝勤医協札幌内東友の会	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重
合 計	延 27 団体		延 414 名	延 31 名
前年度実績	延 17 団体		延 219 名	延 22 名

(6) 共同募金運動（幕別町共同募金委員会）の活性化

- ・諸事情により実行委員会メンバーの協力を得ることができず、今年度もチャリティーコンサートの開催は断念いたしました。
- ・今年度は、5年ぶりに対面での法人募金活動を行い、たくさんの企業等のみなさまからご寄付をいただきました。

(7) 緊急時の事業継続計画の整備

法人全体での計画策定はできませんでしたが、本会デイサービスセンターのBCPは策定しております。

○役員会等の開催状況

三役会 【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月30日	三役 2名	令和5年度第1回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第2回	7月20日	三役 2名	令和5年度第3回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第3回	11月15日	三役 3名	令和5年度第4回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第4回	2月26日	三役 3名	令和5年度第4回幕別町社会福祉協議会理事会議案について

理事会 【5回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月9日	理事 7名 監事 2名	報告第1号 職務執行状況の報告について 報告第2号 令和4年度基金の処分について 報告第3号 令和4年度事業報告及び決算について 報告第4号 令和4年度監査報告について 議案第1号 評議員選任候補者の推薦について 議案第2号 令和5年度第1回評議員選定委員会の招集について 議案第3号 令和5年度第1回評議員会の招集について
第2回	6月26日	理事 9名 監事 1名	議案第4号 会長及び副会長の選定について
第3回	7月28日	理事 7名 監事 1名	議案第5号 令和5年度顕彰候補者の選定について
第4回	11月27日	理事 8名 監事 1名	報告第5号 職務執行状況の報告について 報告第6号 令和5年度第1四半期、第2四半期会計監査実施結果報告について 議案第6号 令和5年度地域歳末たすけあい助成事業について
第5回	3月8日	理事 8名 監事 1名	報告第7号 職務執行状況の報告について 報告第8号 令和5年度第3四半期会計監査実施結果報告について 議案第7号 令和5年度資金収支補正予算（第1号） 議案第8号 社協の保険「役員等賠償補償」への継続加入について 議案第9号 令和6年度事業計画について 議案第10号 令和6年度基金の取り崩しについて 議案第11号 令和6年度基金の運用について 議案第12号 令和6年度資金収支予算について 議案第13号 高齢者就労センター設置運営規程の一部を改正する規程 議案第14号 高齢者就労センター就労規程の全部改正について

回数	開催日	出席者数	内 容
			議案第15号 第三者委員の選任について 議案第16号 令和5年度第2回評議員会の招集について

評議員会 【2回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月26日	評議員 8名 理事 8名 監事 1名	報告第1号 令和4年度基金の処分について 報告第2号 令和4年度事業報告及び決算について 報告第3号 令和4年度監査報告について 議案第1号 理事、監事の選任について
第2回	3月22日	評議員 10名 理事 7名 監事 2名	議案第2号 令和5年度資金収支補正予算（第1号） 議案第3号 令和6年度事業計画について 議案第4号 令和6年度資金収支予算について

監査 【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月18日	監事 2名	令和4年度第4四半期会計監査及び決算監査
第2回	8月9日	監事 2名	令和5年度第1四半期会計監査
第3回	11月8日	監事 2名	令和5年度第2四半期会計監査
第4回	2月13日	監事 2名	令和5年度第3四半期会計監査

評議員選定委員会 【1回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月9日	委員 4名	社会福祉法人幕別町社会福祉協議会評議員の選任について

法人運営委員会 【2回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	7月28日	委員 6名	委員長、副委員長の選任について 第5期地域福祉実践計画の令和4年度進捗状況について 法人運営委員会の定期開催について
第2回	1月30日	委員 6名	令和6年度事業計画（素案）及び令和6年度予算（素案）について 高齢者就労センター事業の現状と課題について

○主要会議、研修、行事等の状況

4 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
3日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	加藤、松本、鎌田、渡辺
10日	十勝ガーデンズホテル	北海道護国神社奉賛会十勝管内役員会	事務局長
11日	幕別町保健福祉センター	幕別町遺族会第1回役員会	事務局長
12日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター事業説明会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部、数田
	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校入学式	高橋会長
18日	幕別町保健福祉センター	第1回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
21日	帯広市グリーンプラザ	十勝管内社会福祉協議会職員連絡協議会総会	事務局長
24日	幕別町役場	重層的支援体制整備事業各分野制度学習会①	出口係長、小野係長、加藤、倉重
25日	幕別町役場	重層的支援体制整備事業各分野制度学習会②	事務局長、出口係長、小野係長、加藤
26日	幕別町百年記念ホール	幕別町遺族会総会	高橋会長、事務局長
29日	スマイルパーク 幕別町保健福祉センター	高齢者就労センター堆肥販売	事務局長、出口係長、小野係長、服部、加藤、倉重、数田

5 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
16日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会理事会	高橋会長
17日	幕別町役場	幕別町道営シルバーハウジング運営協議会	事務局長、早津
19日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
22日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会全体会	事務局長
24日	幕別町保健福祉センター	第2回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
25日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会女性部理事会	事務局長
26日	ウエスタン木野店 (音更町)	高齢者就労センター会員交流会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部、数田
	北札内シニアマンション	第1回グループホーム運営推進会議	出口係長
28日	千住生活館	幕別アイヌ協会総会	高橋会長
29日	札内コミュニティプラザ	第1回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第1回法人後見運営委員会	高橋会長、事務局長、出口係長、加藤
30日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校地域協力会総会	高橋会長、事務局長

6月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日～5日	旭川市	北海道護国神社慰霊大祭参拝	事務局長
12日	江別市	高齢者就労センター視察研修	服部
15日	幕別町保健福祉センター	幕別町戦没者追悼式	高橋会長、事務局長、小野係長、倉重
16日	白人の森コース	幕別町老人クラブ連合会春季パークゴルフ大会	高橋会長
17日	新得モータースクール	福祉・セダン有償運送運転者講習	松本、鎌田
19日	札幌市	重層的支援・生活支援体制整備事業における「つながり・気かけ・支え合う」地域づくり実践講座	倉重
21日	幕別町保健福祉センター	第3回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
23日	コムニの里まくべつ	第1回コムニの里まくべつ入所判定会議	事務局長
29日	オンライン参加	生活福祉資金特例貸付に係る説明会	出口係長、小野係長

7月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日	十勝合同庁舎	第1回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議	高橋会長、事務局長
4日～5日	札幌市	ボランティアセンター交流研修会	服部、倉重
11日	忠類殉公碑	招魂祭（幕別町遺族会忠類支部）	事務局長、出口係長
12日	幕別町保健福祉センター	第4回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
	札内コミュニティプラザ	第1回ふれあい広場実行委員会	事務局長、小野係長、加藤、倉重
13日	幕別町運動公園	幕別町社協会長杯ゲートボール大会	高橋会長、事務局長、小野係長
18日～19日	札幌市	全道社協会長・事務局長研究協議会	高橋会長、事務局長
20日	幕別町民会館	十勝東部ブロック研修会（老人クラブ連合会）	高橋会長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
25日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
26日	北札内シニアマンション	第2回グループホーム運営推進会議	出口係長
27日	幕別町民会館	幕別町老人クラブ連合会交通安全推進大会	高橋会長
29日	札内コミュニティプラザ	第1回幕別町成年後見実施機関運営協議会・第1回法人後見運営委員会	高橋会長、事務局長、出口係長、加藤
30日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校地域協力会総会	高橋会長、事務局長

8 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
3日	札内コミュニティプラザ	第2回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第2回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長、加藤
8日	十勝合同庁舎	第1回十勝管内関係機関意見交換会	出口係長、加藤
17日	幕別町老人健康増進センター	幕別町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会	高橋会長
18日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	札内コミュニティプラザ	第2回ふれあい広場実行委員会	事務局長、小野係長、加藤
22日・24日～25日	幕別町保健福祉センター	税務調査（帯広税務署）	事務局長、小野係長、渡辺
23日	帯広財務事務所	多重債務相談等に係る勉強会	加藤
27日	明野共同墓地	幕別2ヶ所共同墓地慰霊祭	高橋会長

9 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
8日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会こども支援部会	事務局長
	浦幌町	十勝社連協東部地区研修会	事務局長、出口係長、小野係長、加藤
15日	札内コミュニティプラザ	第3回ふれあい広場実行委員会	小野係長、加藤、倉重
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
21日	オンライン参加	介護保険施設等及び指定障害福祉サービス事業所等における集団指導	乾係長
22日	白人の森コース	幕別町老人クラブ連合会秋季パークゴルフ大会	高橋会長
25日	オンライン参加	日常生活自立支援事業生活支援員研修	事務局長、出口係長、加藤、生活支援員3名
26日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
27日	ホテル大平原	十勝地区地域支え合い活動推進セミナー	役員等12名、事務局長、小野係長
28日	札内コミュニティプラザ	第1回市民後見人フォローアップ研修	出口係長、加藤
	とかちプラザ	食品衛生責任者実務講習会	山根
29日	札幌市	全道市町村社協事務局長連絡会議	事務局長

10月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町民会館	幕別町開町記念日	高橋会長
4日	幕別町保健福祉センター	避難誘導訓練	事務局長他職員15名
5日	幕別町役場	幕別町消費者被害防止ネットワーク会議	事務局長
11日	幕別町役場	幕別町自立支援協議会医療的ケア児支援部会	事務局長
13日	幕別町百年記念ホール	安全運転管理者等法定講習	事務局長
17日	幕別清陵高等学校	「地域連携マイプロジェクト」交流会	小野係長、加藤、倉重
18日	幕別町保健福祉センター	日常生活自立支援事業ヒアリング	事務局長、出口係長
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
24日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
27日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター班長会議	事務局長、小野係長、服部
29日	ホテル大平原	ボランティアミニ愛ランドインとかち	倉重
31日	オンライン参加	日常生活自立支援事業指揮監督者・自立生活支援専門員研修	出口係長、加藤

11月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	札内コミュニティプラザ	幕別町社協町民向け講座	事務局長、出口係長
9日	札内コミュニティプラザ	第3回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第3回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長
10日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会事務局会議	事務局長
	帯広市グリーンプラザ	十勝管内社協職員連絡協議会第1回職員研修会	事務局長、出口係長、加藤
13日	札内コミュニティプラザ	第2回幕別町ケアマネジメント支援会議	乾係長
21日	ホテル大平原	十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会	高橋会長、事務局長
22日	北札内シニアマンション	第4回グループホーム運営推進会議	出口係長
26日	札内コミュニティプラザ	幕別町障がい者（児）連絡協議会創立35周年記念式典	高橋会長
27日	幕別町保健福祉センター	幕別町社会福祉協議会表彰式	役員等9名、事務局長、小野係長、加藤
28日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター会員研修交流会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部、数田

12月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町役場	第1回幕別町防災会議	高橋会長
	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会こども支援部会	事務局長
3日	忠類ふれあいセンター 福寿	ちゅうるいチャリティーバザー2023	高橋会長、斉藤副会長、 事務局長他職員4名
5日	幕別町保健福祉センター	幕別町遺族会第1回役員会	事務局長
8日	幕別清陵高等学校	「地域連携マイプロジェクト」発表会	小野係長、加藤、倉重
11日	札内コミュニティプラザ	地域ふれあいサロン交流研修会	事務局長、小野係長、加藤、 倉重
	オンライン参加	十勝総合振興局管内プラットフォーム会議	出口係長、加藤
12日	とかちプラザ	生活支援コーディネーター養成研修	小野係長、加藤
13日	幕別町保健福祉センター	第5回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤、倉重
21日	幕別町百年記念ホール	SDGsCOMS（幕別清陵高等学校）	加藤
28日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	高橋会長、数田
		第3回コムの里まぐべつ入所判定会議	書面会議

1月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	乾係長、出口係長、小野係長、 武田、服部、加藤、倉重
17日	ホテルアルコ	幕別町遺族会新年会	事務局長
18日	オンライン参加	フードバンク窓口連携事業説明会	出口係長
	札内コミュニティプラザ	第1回町民カフェMOCO関係者会議	事務局長、小野係長、加藤、倉重
19日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	幕別町保健福祉センター	第6回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
25日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会単位老人クラブ役員研修会	高橋会長
30日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センターお仕事説明会	事務局長、小野係長、服部
		第5回グループホーム運営推進会議	書面会議

2 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
8日	札内コミュニティプラザ	第4回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第4回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長
9日	ホテル大平原	第2回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・ 事務局長会議	高橋会長、事務局長
		地域に理解され支持される社協づくり研修	高橋会長他役員等7名、 事務局長、小野係長
10日	札内コミュニティプラザ	あったかつながり発表会	高橋会長、事務局長、出口係長、 小野係長、加藤、倉重
16日	幕別町保健福祉センター	令和6年度予算ヒアリング	高橋会長、斉藤副会長、 事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長、服部
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	音更町総合福祉センター	音更町災害ボランティアセンター研修会	小野係長
21日	幕別町保健福祉センター	第7回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長
26日	幕別町保健福祉センター	第1回生活福祉資金等貸付調査委員会	事務局長、出口係長

3 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日	オンライン参加	地域における権利擁護システム構築セミナー	出口係長
	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会拡大事務局会議	事務局長
6日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校卒業式	高橋会長
11日	幕別町役場	幕別町道営シルバーハウジング運営協議会	早津
13日	北札内シニアマンション	第6回グループホーム運営推進会議	出口係長
15日	幕別町百年記念ホール	シルバーふれ愛まつり2024	高橋会長
18日	北栄町近隣センター	ゆる〜く集いを考える「つながろ茶話会」	小野係長、加藤、倉重
19日	幕別町保健福祉センター	第8回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤

令和5年度 地域福祉事業 事業報告

1.概要

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類になり、前年度と比較して、より多くの地域サロンや集いの場活動、イベント開催が再開されるようになりました。当社協でも花壇整備ボランティアやカフェ MOCO、独自研修会を主催するなど、地域住民の顔の見える関係づくりを積極的に支援しました。

地域サロン事業では、札内地区に新たな地域サロンが開設され、また、幕別地区では、次年度に向け2か所で開設準備が進められているなど、地域サロンの広がりを実感する年となりました。

2.事業目標に対する取り組み

- ・花壇整備ボランティアでは、昨年から大幅に開催回数を増やした結果、数カ所の老人クラブの方々が参加し、ボランティアとの交流の機会となりました。また、町民カフェ MOCO では、パーテーションを無くし交流しやすくしました。
- ・事業を通じて、地域住民だけではなく、ボランティアとの交流や活躍の場作りが出来ました。一方で、事業時だけの交流で止まってしまった部分も見られたため、将来的に事業を通じて出会った方々が、普段の暮らしの中でも交流を持てる機会作りが課題として残りました。

3.事業内容に対する取り組み

(1) ボランティアの育成・活動の充実

- ・今年度も当社協が主体となり、公園整備ボランティアや独自研修などでボランティアや地域住民が集まる場を作りました。また、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類になったことで、福祉施設や地域サロンからのボランティア依頼がありました。昨年度に比べると活躍の機会は増えましたが、個人・団体ボランティアは、共に高齢化や長い活動休止期間によるモチベーションの低下などにより、登録解除や会の解散が見られました。
- ・毎年継続して実施している「町民カフェ MOCO」、「プルタブ分別ボランティア」については、ボランティアの協力の下、可能な限り実施することができ、両事業とも参加率が上がりました。

○ボランティアセンター事業

①相談、あっせん等事業

ボランティア登録数：個人～28人、団体～11団体（210人）

実績数：3件

活動延人数：5件

②ボランティアコーディネーター2人

活動内容：社協行事、定例会（月1回開催）

○ボランティア交流会（独自研修）

コロナ禍の影響により、今年度もボランティア愛ランドが開催中止となりました。個人・団体ボランティアのモチベーション低下の防止や活動の視野を広げることを目的に、当社協で子ども食堂を中心とした独自研修を実施しました。

日時：令和5年7月4日(火)～5日(水)

場所：札幌市

参加者：10人

○花壇整備ボランティア

今年度も幕別町スマイルパークフラワーガーデンの花壇整備を、ボランティアや老人クラブをはじめとした地域住民を対象に実施しました。

日時：令和5年6～9月の第4土曜日

場所：幕別町スマイルパークフラワーガーデン内

参加者：45人

【花壇整備ボランティア】

（単位：人）

年度/月別	6月	7月	8月	9月	計
令和5年度	8	15	9	13	45
前年度	-	-	-	25	25

○ボランティアミニ愛ランド

十勝管内で活躍するボランティア活動者が一堂に会し、活動を通じて自身が経験する様々な感情と改めて向き合い、研修・交流を深め、今後のボランティア活動が充実・発展することを目的に開催されました。

日時：令和5年10月29日(日)

場所：ホテル大平原 1F コンベンションホール

参加者：12人

○町民カフェ MOCO

幕別地域の住民交流、顔の見える関係性づくりを目的に、ボランティア団体の協力の下、会食サロンを開催しました。

日 時： 令和5年5月～11月 第1木曜日（5月のみ第2木曜日）

場 所： 幕別町保健福祉センター

【町民カフェ MOCO】

開催月日	参加者	ボランティア（団体名及び人数）	
5月11日	31人	幕別町ボランティア連盟	11人
6月1日	30人	幕別町食生活改善協議会	7人
7月6日	35人	ソフトサホーターズ	7人
8月3日	19人	J A 札内さくらんぼの会	6人
9月7日	40人	ソフトサホーターズ	6人
10月5日	42人	幕別町ボランティア連盟	12人
11月2日	45人	幕別町食生活改善協議会	7人
合計	242人		56人
前年度実績 （開催4回）	113人	ボランティア	36人
前年度比	114.2%		55.6%

○リングプル・古切手分別ボランティア「プルタブ分別隊」

日 時： 毎月第4金曜日 午前10時30分～午前11時30分

場 所： 幕別町保健福祉センター

参加者： 延べ31人

※令和5年7月は気温が高いため休止。8～9月は参加者はなし。

2月は祝日で休止。

(2) 地域サロンの推進

- ・地域サロンは、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に下がったことにより、全てのサロンが活動を再開しました。昨年は都度、社協へ開催についての相談がありましたが、今年度からは感染状況を見ながら、自己判断で開催の判断をされています。また、青葉町に新規サロンが開設され、寿町ではお試しサロンを3回実施し、地域サロンの広がりを感じています。
- ・今年度も当社協が中心となり、屋外型のサロン「ふれあい農園サロン」を実施し、新規参加者が1名と、収穫した野菜を子ども食堂へ寄付したり、町民へ販売したりと地域貢献も行いました。
- ・幕別地区では、以前から要望のあった「健康麻雀サロン」を開催しました。当初は単発行事の予定でしたが、参加者から継続の声が多かったため、年間行事として継続して実施しています。次年度は、参加者が中心となって麻雀サロンを運営する予定となっています。

○地域サロン登録数： 13 サロン

実施回数： 延べ224回 ※和っ家サロンは70回カウント（常設）

参加者数： 延べ1,733人 ※和っ家サロン参加人数は、1回に2名カウント（計140名）

○地域サロン訪問数： 13 サロン（延べ57回）

○地域サロン助成数： 助成額262,300円（11サロン）

○ふれあい農園サロンゆたか

地域に住む住民同士が協力して農作業を行うことによって、生きがい作りや仲間作りの輪を広げたり、心身機能の維持・向上などを図ったりすることを目的として実施しました。

日 時： 隔週土曜日 午前9時～午前11時頃

場 所： 札内内豊町の私有地を無償で借用

実施回数： 21回

参加者数： 延べ150人

○和っ家サロン

寿町を中心とした地域住民同士のつながり作りと、日常生活の中での気軽な集いの場として、地域サロンを開催しました。

日 時： 令和5年9月15日(金)、10月6日(金)、11月9日(木)

場 所： 和っ家（幕別町寿町104）

参加者： 計54人

○新規サロン開設支援

地域ふれあいサロン開設に向けた支援及び運営補助の実施。

実施回数：3件（下記期間中、月1回実施）

対象地区：青葉ふれあいサロン（青葉町）

支援期間：8～10月（運営補助）

○健康麻雀サロン

健康麻雀サロンを通じ、参加者同士の交流や健康・居場所作りを目的に開催しました。開催後、「このまま活動を継続したい」との声が多かったことから、年間行事として開催しました。「今後も皆で集い、活動を継続したい」との声がありましたので、2～3月で引継ぎを行い、令和6年4月からは地域サロンとして独立し活動していきます。

日 時： 令和5年4月～3月（月1回第3水曜日）

場 所： 幕別北コミュニティセンター

参加者： 計184人

(3) 札内コミュニティプラザ喫茶事業

区分	来客数			売上高		
	令和5年度	前年度実績	前年度比	令和5年度	前年度実績	前年度比
4月	451人	434人	3.9%	273,840円	211,284円	29.6%
5月	409人	357人	14.6%	222,570円	177,790円	25.2%
6月	461人	555人	▲ 16.9%	265,885円	259,580円	2.4%
7月	485人	429人	13.1%	284,890円	207,506円	37.3%
8月	498人	449人	10.9%	293,980円	216,830円	35.6%
9月	404人	398人	1.5%	232,670円	211,430円	10.0%
10月	424人	424人	0.0%	249,416円	225,598円	10.6%
11月	444人	446人	▲ 0.4%	274,960円	238,680円	15.2%
12月	416人	412人	1.0%	253,592円	218,122円	16.3%
1月	413人	394人	4.8%	229,018円	237,820円	▲ 3.7%
2月	463人	460人	0.7%	273,884円	253,425円	8.1%
3月	449人	545人	▲ 17.6%	304,136円	294,090円	3.4%
合計	5317人	5303人	0.3%	3,158,841円	2,752,155円	14.8%

(4) 機械除雪サポート事業

実施団体数			
令和 5 年度	計 14 町内会	前年度実績	計 14 公区
実施団体	旭町第 1 ・ 旭町東 ・ 緑町 1 ・ 新和 ・ 南勢 ・ 糠内市街 ・ 日新 2		
	春日町 ・ 若草町第 3 公区お助け隊 ・ 北栄町 2		
	忠類錦町 ・ 忠類幸町 ・ 忠類白銀町 ・ 忠類上当		
除雪対象者（実人数）			
令和 5 年度	計 104 人	前年度実績	計 87 人
除雪サポーター（実人数）			
令和 5 年度	計 40 人	前年度実績	計 39 人
実施延回数			
令和 5 年度	歩行型除雪機 116 回	乗車型除雪機	642 回
前年度実績	歩行型除雪機 99 回	乗車型除雪機	545 回
協力金実績（歩行型 1 回500円 乗用型 1 回1,000円）			
令和 5 年度	計 700,000 円	前年度実績	計 594,500 円

(5) その他事業活動実績等

① 地域ふれあい用具貸出事業

(単位：件)

区分	車いす	地域ふれあい用具
4月	15	27
5月	13	16
6月	9	31
7月	12	50
8月	6	27
9月	13	31
10月	10	37
11月	10	28
12月	7	32
1月	8	16
2月	17	38
3月	5	11
合計	125	344
前年度実績	129	255
前年度比	▲ 3.1%	34.9%

※車いすの件数にはシルバーカーも含む

② ふまねっとサロン事業

(単位：人)

区分	参加人数	サポーター
4月	18	8
5月	20	8
6月	16	8
7月	12	7
8月	4	4
9月	14	7
10月	6	7
11月	10	8
12月	15	7
1月	15	8
2月	14	8
3月	11	8
合計	155	88
前年度実績	193	94
前年度比	▲ 19.7%	▲ 6.4%

③ 福祉団体等の活動推進

- 幕別町老人クラブ連合会、幕別町障害者（児）連絡協議会、ボランティア団体、幕別町若葉会、保護司会、地域サロン等への支援及び助成等

④ 地域福祉に関する理解を深める取り組みの推進

○ 社協会長杯ゲートボール大会

開催日：令和5年7月13日（木）

開催場所：幕別町運動公園ゲートボール場

参加者：24名（4チーム）

○ 子ども「夏まつり花火大会」支援事業

開催日：令和5年8月4日（金）

開催場所：忠類へき地保育所内園庭

参加者：120名

○ ちゅうるいチャリティーバザー2023

開催日：令和5年12月3日（日）

開催場所：ふれあいセンター福寿

参加者：80名

※もちつき大会を休止し、チャリティーバザー等を実施する。

○ 福祉教育育成事業 ～ 幕別町内 13 校

令和5年度 幕別町生活支援体制整備事業 事業報告

1.概要

今年度は、新型コロナの感染法上の位置付けが5類に下がったことにより、これまで縮小や見合わせを余儀なくされていた地域活動が徐々に再開され、長引くコロナ禍を経た活動には、感染症に配慮した経験をもとに「途切れないつながり」のためのさまざまな工夫が生み出されてきました。

これらの現状に対し、あらためて町民の生活に見られる人と人とのつながりを見つけ出し、広く町民と共有することで、支え合いやつながりづくりの大切さの共感を広める取り組みを進めました。

2.事業目標に対する取り組み

- ・今年度も引き続き、人と人、人と地域のつながりの「見える化」を目的とした小冊子「まちびと」を発行しました。さらに年2回、社協だよりへ「まちびと増刊号」として記事を掲載し、定期的な周知活動を行いました。
- ・前年度に開催した「あったかつながり発表会」や、中学生と地域住民による座談会を継続発展させるため、地域住民が支え合いやつながりについて自由に話し合える場を創出しました。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 助け合いのまちづくりのもと盤整備

- ・前年度に引き続き、日常生活の中にある「人と人のつながり、支えあいとの関係＝地域のお宝」について、町内全域に渡り取材を行いました。今年度は特に、長引くコロナ禍を経た活動の中で新しい取り組みを実践している団体や、人生のライフステージに沿って地域とのつながりを楽しむ生活など、アフターコロナを豊かに暮らす新しい視点での活動を取り上げました。取材活動の成果として、小冊子「まちびと」の発行および、社協だより「まちびと増刊号（年2回）」を掲載しました。
- ・その他、出前講座やInstagramを用いて、地域の支え合いやつながりについて様々な方法で広く町民へ周知を行いました。

- ・通いの場実態調査では、地域サロンや出前講座等にて、主に高齢者から聞き取りを行い、高齢者にとっての通いの場の効果、課題などを調査しました。
- ・町内の地域サロンや集いの場などの情報をまとめた「つながろマップまくべつ」を作成し、町内主要施設へ設置するなど町民へ共有しました。

- まちびと Vol.5 : 10,300 部を町内全世帯へ配布（令和 5 年 10 月）
- まちびと増刊号 : 年 2 回社協だよりに掲載
- 通いの場実態調査 : 75 件
- つながろマップまくべつ : 1,000 部を町内 18 カ所へ設置（令和 6 年 3 月）

（2）助け合いのまちづくりを担う理解者育成の取り組み

- ・前年度「あったかつながり発表会」の参加者を中心に、地域のつながりについて自由に話し合う住民座談会を開催しました。その中での参加者の意見をもとに、身近な地域での集いの場づくりについて住民とともに話し合いを進め、民家を利用したお試しサロン活動を実施しました。
- ・前年度に忠類中学校にて開催した「忠類の魅力を語っちゃおう座談会」の参加者の意見をもとにした、地域住民が気軽に意見交換を行える場である「ちゅうるいつながり Labo（ラボ）」の第 2 回目を開催しました。
- ・地域におけるつながりや支え合いの大切さについて、地域住民とともに考える機会として、今年度「あったかつながり発表会」を開催しました。
- ・地域住民が気軽に集える場作りについて考える場として、札内西部地域（北栄町、西町、共栄町）を対象にした茶話会を開催しました。

○あったかつながり発表会 2 次会

日 時： 令和 5 年 4 月 16 日（日）10 時 30 分～12 時

場 所： 札内コミュニティプラザ大集会室

参加者： 25 名

○第 2 回ちゅうるいつながり Labo（ラボ）

日 時： 令和 5 年 11 月 13 日（木）14 時～16 時

場 所： ふれあいセンター福寿 多目的ホール

参加者： 18 名

○和っ家サロン（試験的開催 *令和6年度より新規サロンとして開始予定）

日 時： 令和5年9月～11月、各会2時間程度

場 所： 和っ家（寿町 高橋章氏宅）

参加者： 54人

【和っ家サロン】

（単位：人）

月	9月	10月	11月	計
令和5年度	16	14	24	54

○令和5年度「あったかつながり発表会」

日 時： 令和6年2月10日（土）13時～15時30分

場 所： 札内コミュニティプラザ 大集会室

参加者： 81名

内 容： もと調説明 事例発表（3題） 茶話会

○ゆる～く集いを考える「つながろ茶話会」

日 時： 令和6年3月18日（月）10時～12時

場 所： 北栄町近隣センター

参加者： 14人

（3）次世代を担う人材育成の取り組み

- ・地域住民が気軽に意見交換を行える場として開催した「第2回ちゅうるいつながり Labo（ラボ）」（前掲）にて出された案をもとに、忠類中学校生徒を交えた地域のつながりづくりとして、学校を活用した活動に取り組みました。
- ・幕別清陵高等学校の総合的な探求の授業において、生徒が地域企業や団体等と連携してプロジェクトに取り組むプログラムを活用し、高校生として、地域における支え合いやつながりについて考え、体験し、発信する取り組みを進めました。

○忠類中学校での茶話会

日 時： 令和6年1月11日（木） 10時～12時30分

2月19日（月） 10時～12時30分

3月19日（火） 10時～12時30分

場 所： 忠類中学校 地域団欒室

参加者： のべ16名（地域住民3名、生徒9名、教職員4名）

○地域連携マイプロジェクト

【第1回】

日 時： 令和5年10月17日（火）9時30分～11時30分
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 1学年生徒9名
内 容： 生徒と幕別社協のアイスブレイク 計画の柱立てについて

【第2回】

日 時： 令和5年10月26日（木）13時～15時
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 1学年生徒9名 ボランティアコーディネーター2名
内 容： 地域で活動する高齢者を交えた茶話会

【第3回】

日 時： 令和5年11月9日（木）13時～15時
場 所： 和っ家サロン（寿町）
参加者： 1学年生徒9名 和っ家サロン参加者15名
内 容： 現行のサロンにて参加高齢者と交流するフィールドワーク

【第4回】

日 時： 令和5年11月21日（火）13時～15時
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 1学年生徒8名
内 容： 和っ家サロン参加の振り返り グループワーク

【第5回】

日 時： 令和5年12月8日（金）10時40分～12時30分
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 1学年生徒 担当教諭
内 容： 全13プロジェクトの活動についての中間報告会

【第6回】

日 時： 令和6年2月8日（木）13時～15時
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 1学年生徒8名
内 容： あったかつながり発表会の予行演習

【第7回】

日 時： 令和6年2月27日（火）13時～15時
 場 所： あさひまちサロン（幕別北コミュニティセンター）
 参加者： 1学年生徒8名 あさひまちサロン参加者15名
 内 容： 現行のサロンにて参加高齢者と交流するフィールドワーク

【第8回】

日 時： 令和6年3月19日（火）10時30分～15時
 場 所： 幕別清陵高等学校
 参加者： 1学年生徒9名
 内 容： 令和5年度の活動の振り返り

【打合せ会】

日 時： 令和6年3月21日（木）16時～17時15分
 場 所： 幕別清陵高等学校
 参加者： 担当教諭2名 社協職員3名
 内 容： 令和5年度の振り返りと令和6年度の進め方について

（4）新たな地域のつながりづくり

- ・地域住民のつながりづくり、居場所づくりのための機会創出や、身近な地域における気軽な集いの場づくりに対する働きかけを行うとともに、個人やサークル活動の拡充を図るなど、住民が主体となる新しいつながりづくりに取り組みました。

○ふれあい農園サロンゆたか

農作業を通じた地域住民のつながりづくりと、収穫作物を利用した地域交流の機会を図りました。

日 時： 概ね隔週土曜日、午前9時～11時 計21回
 場 所： 札内豊町の私有地を無償で借用
 参加者： のべ150名

【ふれあい農園ゆたか】

（単位：人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	1月	計
回数	2	3	3	3	3	3	2	1	1	21
人数	14	23	22	19	19	21	16	8	8	150

○幕別町スマイルパークフラワーガーデン花壇整備ボランティア

花壇整備活動を通し、地域住民とボランティアセンター登録者や老人クラブ等の交流とともに、新たなつながりと活動の機会創出を図りました。

日 時： 令和5年6～9月の第4土曜日

場 所： 幕別町スマイルパークフラワーガーデン内

参加者： 45人

【花壇整備ボランティア】

(単位：人)

月	6月	7月	8月	9月	計
令和5年度	8	15	9	13	45
前年度	-	-	-	25	25

○集いの場創出事業

前年度「あったかつながり発表会」開催後の住民座談会での参加者の意見をもとに、身近な地域での集いの場づくりについて住民とともに話し合いを進め、民家を利用したお試しサロン活動として、和っ家サロンを試験的に開催しました（再掲）。

○まくべつふれあい展覧会

町民カフェMOCO開催時に、陶芸サークル活動の制作物を展示するコーナーを設け、地域住民同士の交流とサークル活動紹介の機会を創出しました。

日 時： 令和5年10月5日（木）、11月2日

場 所： 幕別町保健福祉センター

参加者： 10月：42名、11月：45名

※MOCOカフェ参加者、陶芸サークル1団体含む

○令和5年度地域ふれあいサロン交流研修会

地域サロン活動の情報交換等を目的として、運営支援者を中心とした交流会を実施しました。

日 時： 令和5年12月11日（月）10時～12時

場 所： 札内コミュニティプラザ 集会室1

参加者： 11名

内 容： 参加者交流の茶話会、認知症理解のための講話（町保健課）

■令和5年事業活動実績

○生活支援コーディネーター配置事業

(単位：件)

区分	取 材	地 域 サロン	集いの場	老 人 クラブ	訪 問	電話・ SNS	相 談	コーディネ ネート	計
4月	0	5	2	2	27	29	9	2	76
5月	1	4	0	0	18	27	4	1	55
6月	3	6	4	1	18	24	9	2	67
7月	1	6	1	4	26	17	3	1	59
8月	8	4	7	0	27	21	2	1	70
9月	6	7	13	0	7	30	7	2	72
10月	5	5	13	1	20	30	6	4	84
11月	0	3	8	0	11	33	6	3	64
12月	0	6	8	3	28	31	4	0	80
1月	1	4	8	2	14	34	5	1	69
2月	2	4	8	1	12	22	5	1	55
3月	1	3	20	1	17	23	3	3	71
合計	28	57	92	15	225	321	63	21	822

※今年度より新様式のため前年度実績なし

○その他の活動実績等

- ①生活支援コーディネーター関係会議の開催： 5回
- ②地域ケア会議への出席： 9回
- ③地域のお宝についての出前講座： 1件

令和5年度 幕別町成年後見サポートセンター「まくさぽ」 事業報告

1.概要

今年度は、新型コロナの感染法上の位置付けが5類に下がったことにより、通常通りの研修会や各種会議を実施することが出来ました。令和4年9月末で生活福祉資金特例貸付の受付が終了し、今年度から、債権管理業務が本格化しています。今後も貸付を受けた方への支援が重要となることが予想されます。

2.事業目標に対する取り組み

- ・生活福祉資金は1世帯に緊急小口資金の貸付支援を行っています。福祉金庫は5世帯へ貸付け支援を行っています。困窮世帯に対しフードバンクを活用した関係性作りの強化に努めています。また、とかち生活あんしんセンター、消費生活相談室等、行政関係機関とも連携を取りながら相談の受け付けを行っています。
- ・令和5年9月28日開催の市民後見人フォローアップ研修には、16名が参加されています。また、令和5年11月1日に町民向け講座の開催を行い、110名の町民が参加されています。
- ・フォローアップ研修の開催や後見の会との連携を通して、権利擁護事業の継続と体制整備を務めています。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 総合相談事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業等）

貸付（生活福祉資金、福祉金庫）日常生活自立支援事業、成年後見事業等の相談以外にも、日常生活の困りごとに対して相談を行っています。とかち生活あんしんセンター、消費生活相談室等、関係機関とも連携を取りながら相談を受け付けています。

(2) 後見実施機関業務（幕別町からの委託事業）

相談件数は横ばいの状況です。幕別町に4件の後見開始等審判請求要請書の提出を行っています。

(3) 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会からの委託事業）

今年度は 4 名の支援を行っています。今後、成年後見事業への移行などを検討予定。担当生活支援員や専門員の横領等、不適切事例が全国的に発生しているため、研修会を開催し予防に努めています。

(4) 法人後見事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業）

今年度は 10 件を受任中で、今後も町長申立者を中心に件数の増加が予想されます。

■令和5年事業活動実績

○成年後見事業（総合相談事業）

（単位：件）

区分	生活福祉 資金	福祉金庫 貸付事業	日常生活自立 支援事業	成年後見 事業	その他	合計	備考（その他概要）
4月	1	2	0	2	1	6	行旅人
5月	4	0	0	1	1	6	相続手続
6月	2	0	1	3	0	6	
7月	2	0	0	0	1	3	進学
8月	1	1	0	2	0	4	
9月	0	0	0	1	0	1	
10月	2	1	0	2	0	5	
11月	4	1	1	1	0	7	
12月	2	0	0	0	0	2	
1月	9	0	0	3	0	12	
2月	1	0	0	3	1	5	ひきこもり
3月	3	1	0	3	0	7	
合計	31	6	2	21	4	64	
前年度実績	55	23	5	14	5	102	
前年度比	▲ 43.6%	▲ 73.9%	▲ 60.0%	50.0%	▲ 20.0%	▲ 37.3%	

○成年後見事業（日常生活自立支援事業・法人後見事業）

①日常生活自立支援事業（実施主体～北海道社会福祉協議会）

- ・契約者 3名（令和5年度：新規契約～0名 解約～1名）
- ・生活支援員登録者数 18名（令和5年度：新規登録～0名 辞任～0名）

②法人後見事業

- ・法人後見受任 10名（令和5年度：新規受任～3名 終了～3名）
- ・法人後見支援員登録者数 22名（令和5年度：新規登録～0名 辞任～0名）

○福祉金庫貸付事業

区分	償還		貸付	
	件数	金額	件数	金額
4月	4	200,000円	1	50,000円
5月	0	0円	0	0円
6月	0	0円	0	0円
7月	1	10,000円	2	100,000円
8月	2	100,000円	1	50,000円
9月	1	50,000円	0	0円
10月	0	0円	1	50,000円
11月	1	5,000円	0	0円
12月	1	50,000円	0	0円
1月	1	5,000円	0	0円
2月	0	0円	0	0円
3月	0	0円	0	0円
合計	11	420,000円	5	250,000円
前年度実績	16	454,000円	11	550,000円
前年度比	▲ 31.3%	▲ 7.5%	▲ 54.5%	▲ 54.5%

令和5年度 幕別町デイサービスセンター 事業報告

1.概要

利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、家庭的な雰囲気大切に、限られたスペースを最大限に使用し、プログラムの実施や利用者に寄り添ったサービスを行う事で、利用者が安心して利用できる場所の提供を図る事に努めました。

2.事業目標に対する取り組み

- ・時代の背景として、ADL 低下や入院等で身体機能低下等により、在宅生活困難と判断される事が多く、施設入所者数が増加しています。一月の廃止者数が多いと、翌月の稼働率は減少しますが、徐々に新規者数や増回利用希望者が増え、稼働率が上昇しています(今年度の稼働率 79%)。
- ・利用者に充実したサービスを提供する上で利用継続をして頂く事が重要です。当施設に求められている事は運動プログラムやアクティビティ、脳活性化プログラム(認知機能維持・向上)の充実です。プログラムの内容に喜ばれ、利用増回希望者も多い事から、今後もプログラムの維持・向上を図っていきます。
- ・脳の活性化の取組として、間違い探し最上級(15 問)や計算や塗り絵等も個々のレベルに合わせて選択できるように実施し、「これだけ出来たら大丈夫だね」「頭を使う事が出来て安心」等前向きな発言も多くなり、自信にも繋がっています。
- ・在宅生活を継続していく上で、認知機能の維持が大切です。今後も認知症の維持回復に効果的な活動を実施し、多角的に脳を刺激していきます。
- ・職員や利用者同士の社会交流を通して楽しめる場が提供出来るよう、自席の配置や雰囲気作りを行い、コミュニケーション能力を最大限引き出せるよう努め、会話をする機会や談笑する姿が増えました。
- ・脳活性化プログラムの一環として取り組んでいるウノカードや花札、マージャンプログラムやカラオケ等の参加を勧めていった結果、他利用者とのコミュニケーションも増え、仲間意識が強くなり、冗談を話す姿や笑顔が増える事で前向きな発言もみられるようになりました。笑顔が増える事で意欲が向上し、生活機能の維持・向上に繋がる事がみられました。
- ・職員の体調不良時は出勤前に管理者に連絡する事や朝の検温記録、予防接種の確認(事業所経費)、職員から感染者を介して他利用者へ媒介感染させないよう手洗

いの励行、マスクの着用、施設の消毒の徹底を行い感染蔓延防止に努めました。朝の送迎時、利用者の検温 37 度以上や風邪症状(咳・咽頭痛・鼻水・嘔吐・吐き気・顔色不良等)が見られる時は、管理者に報告しています。新型コロナウイルスや他感染症含め感染者は 0 %でした。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 生活相談

利用者及び家族の悩み事や疑問に思われている事に誠意を持って迅速に応え改善する事に努め、信頼関係の構築に努めました。ケアマネジャーとは情報を共有する事で利用者のサービスの質の向上に努めました。

(2) 送迎サービス

一人暮らしの方の施錠、ストーブや電気の確認、体調に合わせての送迎ルートを設定する事で利用者や家族が「安心して送り出す事が出来ている」との声をいただいています。

(3) 食事サービス

新規訪問時に、嚥下状態や食事形態、嫌いな食べ物や食事制限等細かく聞き取りをする事で、各々に合った嗜好に合わせ、バランスのとれたメニューを提供する事が出来ました。

(4) 入浴サービス

浴室内では3名の介助員が介助し、予め入浴順番を決めておく事で、スムーズにサービスが提供出来るようにしています。午前(介護量が多い方)と午後に分ける事でゆっくり入れる環境に努めました。

(5) 機能訓練

利用者や家族の要望を把握し、明確な目標を設定し、自立支援と日常生活の充実が図れるよう実施。在宅での生活が中心となる利用者の生活機能の向上を目的として、筋力やバランス感覚の向上を目指す内容としました。脳活性化プリントの充実も図り、喜びの声も聞かれました。ニーズが一番多いので、今後も充実したサービスの提供に努めます。

(6) その他の日常生活上の援助

一人一人の利用者及び家族のニーズに沿った援助を行うと共に、毎日のプログラム計画を基に、利用者に応じた施設内歩行リハ(ウォーキング)や運動や脳トレを行い、身体機能維持と機能低下予防、目標に取り組む事が出来ました。

(7) 活動レクリエーション等プログラム

- ・年間行事、活動は、社会との隔離がないよう四季を意識したもの等の企画に努めました(誕生日会・夏祭り・運動会・忘年会・花札・カラオケ等)。
- ・レクリエーション活動では、上下肢筋力やコントロール能力、目標を狙う事で集中力や目と手の同調作用、動体視力の維持・向上に努めました。

(8) 健康管理

- ・健康状態と日常生活の維持・向上に努めるため、利用者や家族に主治医、病名、治療内容、薬の種類を確認し、健康状態を正確に把握し適切な処置が出来るよう支援に努めました。
- ・バイタルチェックや入浴等の状態に注目し、心身の変化を見逃さず、必要な情報は介護者へ報告を行いました。
- ・体調不良時等、早めに家族やケアマネジャーに連絡する事で、病院受診に繋げ悪化を防ぐ事が出来ました。

(9) 通所介護計画等に基づくサービス提供

- ・利用者や家族の要望を加味した上で必要なケアを選択して支援計画を立案しました。定期的にモニタリングを行い、健康状態や希望に変更があった時等、必要に応じ改定する事でサービスの向上に努めました。
- ・職員間で計画書に添った利用者への統一された援助ができる様、ノートや台帳の活用や申し送りを重視しました。

(10) 相談・苦情、個人情報等への対応

- ・訪問、電話、送迎時や連絡帳を通じ情報交換をしながら、利用者や家族の希望等受け止め、信頼関係を築き、安心してサービスを使って頂けるよう努めました。
- ・個人情報では基本方針等職員に周知を徹底する事で、漏洩に努めました。

令和5年度事業活動実績

(単位：人)

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	前年度実績	前年度比	
事業日数			24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293	286		
第1号通所介護事業	支援1 総合事業	実利用者数	8	8	11	10	12	11	11	10	9	9	10	10	119	115	3.5%	
		延利用者数	30	30	46	37	50	44	47	36	33	32	38	35	458	432	6.0%	
		1日平均利用者数	1.3	1.3	1.8	1.5	1.9	1.8	1.9	1.5	1.4	1.4	1.7	1.4	1.6	1.5	6.7%	
	支援2 総合事業	実利用者数	11	10	9	10	12	12	12	11	11	12	11	12	133	175	▲24.0%	
		延利用者数	71	66	69	64	91	74	77	71	71	70	72	84	880	977	▲9.9%	
		1日平均利用者数	3.0	2.7	2.7	2.6	3.5	3.1	3.1	3.0	3.0	3.0	3.1	3.4	3.0	3.4	▲11.8%	
	事業対象者1	実利用者数	5	5	4	3	3	3	3	3	3	4	4	4	44	62	▲29.0%	
		延利用者数	20	15	19	11	13	10	11	10	11	13	13	13	159	227	▲30.0%	
		1日平均利用者数	0.8	0.6	0.7	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	0.8	▲37.5%	
	事業対象者2	実利用者数	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	25	7	257.1%	
		延利用者数	8	8	9	16	16	16	16	15	22	23	22	26	197	53	271.7%	
		1日平均利用者数	0.3	0.3	0.3	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.9	1.0	1.0	0.7	0.2	250.0%	
	実利用者総数			25	24	25	25	29	28	28	26	26	28	28	29	321	359	▲10.6%
	延利用者総数			129	119	143	128	170	144	151	132	137	138	145	158	1694	1689	0.3%
	1日平均利用者総数			5.4	4.9	5.5	5.1	6.5	6.0	6.0	5.5	5.7	6.0	6.4	6.3	5.8	5.9	▲1.7%
通所介護	要介護1	実利用者数	15	14	13	15	15	16	16	16	16	17	17	16	186	175	6.3%	
		延利用者数	125	116	115	122	124	118	127	126	126	128	125	115	1467	1334	10.0%	
		1日平均利用者数	5.2	4.8	4.4	4.9	4.8	4.9	5.1	5.2	5.2	5.6	5.4	4.6	5.0	4.6	8.7%	
	要介護2	実利用者数	19	19	17	18	19	19	18	18	17	18	18	19	219	190	15.3%	
		延利用者数	161	153	171	155	176	168	156	141	134	124	132	159	1830	1683	8.7%	
		1日平均利用者数	6.7	6.4	6.6	6.2	6.8	7.0	6.2	5.9	5.6	5.4	5.7	6.4	6.2	5.9	5.1%	
	要介護3	実利用者数	4	5	4	4	3	4	4	5	5	5	5	5	53	58	▲8.6%	
		延利用者数	29	33	27	28	30	41	46	49	54	46	49	50	482	578	▲16.6%	
		1日平均利用者数	1.2	1.4	1.0	1.1	1.1	1.7	1.8	2.0	2.3	2.0	2.1	2.0	1.6	2.1	▲23.8%	
	要介護4	実利用者数	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23	43	▲46.5%	
		延利用者数	25	25	31	28	26	28	29	26	29	24	26	29	326	445	▲26.7%	
		1日平均利用者数	1.0	1.0	1.2	1.1	1.0	1.1	1.2	1.1	1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	1.5	▲26.7%	
	要介護5	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
		延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
		1日平均利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
	実利用者総数			40	39	36	39	39	41	40	41	40	42	42	42	481	466	3.2%
	延利用者総数			340	327	344	333	356	355	358	342	343	322	332	353	4105	4040	1.6%
	1日平均利用者総数			14.1	13.6	13.2	13.3	13.7	14.7	14.3	14.2	14.3	14.0	14.3	14.1	14.0	14.1	▲0.7%
実利用者総数			65	63	61	64	68	69	68	67	66	70	70	71	802	821	▲2.3%	
延利用者総数			469	446	487	461	526	499	509	474	480	460	477	511	5799	5729	1.2%	
1日平均利用者総数			19.5	18.5	18.7	18.4	20.2	20.7	20.3	19.7	20.0	20.0	20.7	20.4	19.8	20.0	▲1.0%	
月別稼働率			78%	74%	75%	74%	81%	83%	81%	79%	80%	80%	83%	82%	79%	80%	▲1.3%	

令和5年度 高齢者就労センター事業 事業報告

1.概要

新型コロナの感染法上の位置付けが5類に下がったことにより、マスク対応も個々の判断となりましたが、会員のほとんどは、集団で仕事をしていく上で周囲に迷惑をかけられないという思いを持ち、継続してマスク着用で作業を行っていた為、就労内での感染拡大は見られませんでした。

しかし、安全対策の怠慢や会員の作業に対する意識低下、現場担当の管理不足等により、人身事故、物損事故が発生してしまいました。また、作業に対しての苦情も例年より多く寄せられました。

就労実績については、新規の依頼が前年度よりも増えましたが、依然として右下がり傾向であり、特に会員の農家への就労希望減少による受注減の影響がありました。

2.事業目標に対する取り組み

3.事業内容に対する取り組みにて詳細を記載。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 会員の事故防止に努め、安全な就業の確立

事業説明会にて安全講習、各班及び機械別作業会員への指導、特に現場での注意を徹底して行いましたが、残念ながら5件の人身・物損事故が発生してしまいました。

物損事故の内、公園に設置してある電話BOXへの飛石、メガソーラーの草刈り作業中における配電盤の配線切断の2件については、重大な物損事故となり、メガソーラーに関しては損害保険が適用になったものの、賠償金の総額が約210万円と高額になったことから、次年度の保険契約金額が上限最高額になり、次年度予算に大きな影響を及ぼしてしまいました。なお、これらの事故は、同一の担当班が2カ月連続で起こしたものであり、現場担当として大いに責任を感じています。これらの事故後は、事務局長及び担当係長立ち合いのもと、草刈班への指導、今後の作業停止を含めた話し合いを行いました。

次年度に向けては、作業方法の見直しと改善、作業会員に対する意識改革と規律保持を徹底して行うことが必須であると受け止めています。

(2) 就業機会の確保と新規事業の実施

公共事業については、幕別町関係各所から新規作業の依頼を数件受けた他、今後就労に依頼を検討している旨のお話しも数件ありました。幕別町土木課とは、作業範囲や作業方法の見直しも行い、新たな箇所の作業を行うことができました。

また、次年度に向けた予算の増額や必要経費の調整も行いました。民間事業については、新規の個人依頼が増加しましたが、会員の高齢化や不足により、作業効率が低下し、見積金額や時間の超過、作業の質についてお客様より苦情が多くみられました。

新規事業については、「室外の窓拭きサービス」を実験的に行ってみましたが、作業の繊細さや価格の統合性が合わず断念してしまいました。今後も、会員誰もが参加することができる、安心安全な新規サービスを構築していきたいと考えています。

忠類地区については、今年度も目標としていた取組みができませんでしたが、次年度は忠類地区の実態を把握するため、「お仕事説明会」を行う予定です。

(3) SNS を活用した PR 活動

就労の活動状況を知ってもらうため、当会ホームページやフェイスブックを活用した PR 活動を目指していましたが、実施することが出来ませんでした。次年度の計画には挙げていませんが、少しでも活用できればと考えています。

(4) 就労 10 か年計画の実施

計画を基に刈払機等資機材の整備を実施しました。機具及び備品として堆肥用コンテナ物置の購入を予定していましたが、在庫確保の難しさや幕別町との設置契約などの問題もあり、購入を断念しました。車両についても、1 カ月間トラックをリースしましたが、実際の作業環境ではフル活用することが難しかったり、固定資産備品の購入については、時間と調査が必要と考えます。しかし、今回移動式トイレをリースしたことにより、価格や使用方法、必要性などの情報を得ることができ、今後購入も含めて検討を継続していきます。

■令和5年度事業活動実績

【事業実績】

区分	公共事業			民間事業						事業収入 (令和5年度)	事業収入 (前年度実績)	前年度比
				一般企業等			個人・家庭					
	実人員	延実人員	延日人員	実人員	延実人員	延日人員	実人員	延実人員	延日人員			
4月	98人	143人	301人	15人	15人	104人	38人	93人	167人	5,413,378円	5,267,845円	2.8%
5月	83人	124人	532人	30人	39人	115人	63人	316人	420人	6,772,644円	5,107,770円	32.6%
6月	101人	261人	1482人	32人	52人	96人	60人	396人	457人	12,211,289円	10,311,592円	18.4%
7月	89人	179人	717人	31人	73人	117人	60人	330人	387人	7,070,999円	9,293,286円	▲ 23.9%
8月	70人	124人	559人	31人	46人	70人	58人	449人	514人	6,000,031円	7,333,158円	▲ 18.2%
9月	87人	186人	1171人	17人	40人	59人	59人	297人	428人	9,789,564円	11,466,805円	▲ 14.6%
10月	81人	178人	679人	15人	15人	32人	53人	213人	293人	5,780,039円	5,680,565円	1.8%
11月	54人	67人	206人	6人	8人	15人	24人	33人	172人	3,209,458円	2,075,736円	54.6%
12月	19人	45人	155人	4人	4人	16人	9人	13人	26人	1,223,639円	1,894,122円	▲ 35.4%
1月	34人	123人	166人	1人	1人	4人	22人	73人	113人	823,658円	877,894円	▲ 6.2%
2月	33人	166人	221人	3人	3人	14人	19人	74人	146人	1,151,626円	806,525円	42.8%
3月	37人	61人	144人	2人	2人	7人	27人	76人	91人	1,554,667円	1,208,646円	28.6%
合計	786人	1657人	6333人	187人	298人	649人	492人	2363人	3214人	61,000,992円	61,323,944円	▲ 0.5%
前年度実績	748人	1779人	6352人	150人	267人	440人	491人	2196人	3268人			
前年度比	5.1%	▲ 6.9%	▲ 0.3%	24.7%	11.6%	47.5%	0.2%	7.6%	▲ 1.7%			

【就労件数】

(単位：件)

区分	公共事業	民間事業			合計	前年度実績	前年度比
		一般企業等	個人・家庭	小計			
4月	6	2	41	43	49	48	2.1%
5月	7	8	110	118	125	99	26.3%
6月	12	9	119	128	140	147	▲4.8%
7月	11	12	88	100	111	143	▲22.4%
8月	8	9	131	140	148	135	9.6%
9月	7	8	92	100	107	122	▲12.3%
10月	8	3	76	79	87	79	10.1%
11月	5	3	17	20	25	26	▲3.8%
12月	7	2	10	12	19	78	▲75.6%
1月	22	1	38	39	61	59	3.4%
2月	23	2	40	42	65	57	14.0%
3月	7	2	38	40	47	31	51.6%
合計	123	61	800	861	984	1,024	▲3.9%
前年度実績	99	65	860	925			
前年度比	24.2%	▲6.2%	▲7.0%	▲6.9%			

【会員数】

(単位：件)

区分	登録数	実就労数	実就労数 (前年度実績)	実就労数 (前年度比)
4月	122	107	111	▲3.6%
5月	119	112	115	▲2.6%
6月	123	112	119	▲5.9%
7月	123	112	120	▲6.7%
8月	123	112	121	▲7.4%
9月	124	113	122	▲7.4%
10月	125	114	122	▲6.6%
11月	125	114	122	▲6.6%
12月	121	114	125	▲8.8%
1月	122	121	125	▲3.2%
2月	122	121	125	▲3.2%
3月	123	121	125	▲3.2%
合計	1,472	1,373		
前年度実績	1,536	1,452		
前年度比	▲4.2%	▲5.4%		

※今年度から会員数実績の様式を変更

令和5年度 在宅介護支援等事業 事業報告

【各事業の概要】

外出支援（移送）サービス事業	幕別・札内地区にて、移送車両により、利用者の日常生活における外出手段の確保と利便性の向上を図り、行動範囲の拡大を推進することを目的に、通院や買い物などに対し支援をします。 ・平日の日中（年末年始除く）のみ／通年
布団洗濯乾燥サービス事業	身体的、環境的に布団乾燥が困難な方に、布団の洗濯乾燥サービスを提供し、保健衛生に配慮した日常生活を支援することを目的に、布団などの洗濯乾燥サービスを行います。
軽度生活援助事業	軽易な日常生活の支援を必要とする方に、掃除、洗濯、買い物、調理等の家事援助サービスを行います。 （週1回、2時間以内）
昼食交流会	忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、ふれあいセンター福寿に参集していただき、ボランティアの方たちが作る昼食やゲームなどで交流し、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。 ・月1回／4月～12月
ふれあいバス遠足事業	忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、春と秋の2回実施しています。普段体験できない鑑賞や見学、買い物、食事などのプログラムにより、高齢者の社会参加を促進します。 ・2回／年
いきいきエンジョイ教室	幕別・札内地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、近隣の公共施設に参集していただき、参加者の希望に応じて健康体操や趣味活動などを行い、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。 ・9箇所 1～2回／月
お元気ですか訪問	家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、顔を合わせて話をする交流の機会を確保していくために、自宅を訪問し、日常会話を交わしながら高齢者の孤独感の解消を図ります。 ・2回／月

介護用品等給付事業	在宅において、重度の介護を必要としている方を介護している家族の経済的負担の軽減を図るとともに、介護を受けている方の在宅生活の支援を図ることを目的に、介護用品等の購入に係る費用の一部を助成 します。 ・一世帯月 6,000 円（上限額）まで助成
在宅介護者の集い事業	日頃の介護体験などを話し合い、介護者相互の交流の機会を提供し、介護者の心身の元気回復を図ることを目的に、日帰り旅行などを活用して在宅介護者の集いを実施します。 ・ 2 回／年
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	高齢者の方々が自立した生活を営むことができるよう、道営とかち野田地シルバーハウジングに生活援助員を配置し、各種相談の対応や安否確認などを行います。 ・ 平日 8 時 45 分～17 時 30 分（年末年始除く） ・ 15 世帯／対象世帯

■令和5年度事業活動実績

○外出支援（移送）サービス事業

【延利用回数】（単位：回）

区分	高齢者		身障者		合 計
	ワゴン	リフト	リフト	リフト	
4 月	95	13	3		111
5 月	77	20	2		99
6 月	100	19	1		120
7 月	95	23	3		121
8 月	87	27	1		115
9 月	107	16	1		124
10 月	95	29	3		127
11 月	104	23	1		128
12 月	112	23	4		139
1 月	95	16	1		112
2 月	89	15	1		105
3 月	90	16	3		109
合計	1146	240	24		1410
月平均	96	20	2		105
前年度実績	1182	158	32		1372
前年度比	▲ 3.0%	51.9%	▲ 25.0%		2.8%

【延利用者数】（単位：人）

区分	高齢者		身障者		合 計
	ワゴン	リフト	リフト	リフト	
4 月	67	10	2		79
5 月	54	16	2		72
6 月	73	13	1		87
7 月	65	17	3		85
8 月	61	19	1		81
9 月	74	12	1		87
10 月	68	17	2		87
11 月	72	17	1		90
12 月	82	16	3		101
1 月	70	13	1		84
2 月	67	11	1		79
3 月	69	15	3		87
合計	822	176	21		1019
月平均	69	15	2		76
前年度実績	830	117	30		977
前年度比	▲ 1.0%	50.4%	▲ 30.0%		4.3%

○布団洗濯乾燥サービス事業

【幕別地区 利用枚数】 (単位：枚)

区 分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合 計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	1	1	2
前年度比	—	—	—	—	—

【忠類地区 利用枚数】 (単位：枚)

区 分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合 計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	0	0	0
前年度比	—	—	—	—	—

【利用実績】 (単位：人)

区 分	利用者		
	幕別地区	忠類地区	合 計
4月～9月	0	0	0
10月～3月	0	0	0
合計	0	0	0
前年度実績	1	0	1
前年度比	—	—	—

* 実利用人数 幕別
忠類

0 人
0 人

* 布団乾燥 … @1,210円

* 布団洗濯① … 毛布、丹前、肌掛け、枕他 … @1,100円

* 布団洗濯② … 和掛敷、羊毛掛敷他 … @2,200円

* 布団洗濯③ … 羽毛掛敷、シルク布団他 … @3,300円

○軽度生活援助事業

○生きがい活動支援通所事業

【利用実績】

区分	登録者数	利用者数	延利用時間
4月	0人	0人	0時間
5月	0人	0人	0時間
6月	0人	0人	0時間
7月	0人	0人	0時間
8月	0人	0人	0時間
9月	0人	0人	0時間
10月	0人	0人	0時間
11月	0人	0人	0時間
12月	0人	0人	0時間
1月	0人	0人	0時間
2月	0人	0人	0時間
3月	0人	0人	0時間
合計	0人	0人	0時間
前年度実績	0人	0人	0時間
前年度比	—	—	—

【屋食交流会（忠類地区）】

開催月日	開催場所	参加人数		
4月21日	ふれあいセンター福寿	利用者	11人	ボランティア 0人
5月19日	ふれあいセンター福寿	利用者	12人	ボランティア 5人
6月16日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア 4人
7月21日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア 5人
8月18日	道の駅ちゅうるい焼肉コーナー	利用者	10人	ボランティア 1人
9月29日	和食処なぎ野	利用者	5人	ボランティア 1人
10月20日	ふれあいセンター福寿	利用者	7人	ボランティア 6人
11月17日	ふれあいセンター福寿	利用者	8人	ボランティア 0人
12月15日	ふれあいセンター福寿	利用者	10人	ボランティア 8人
合計		利用者	89人	ボランティア 30人
前年度実績		利用者	116人	ボランティア 3人
前年度比		▲ 23.3%		900.0%

【バス遠足（忠類地区）】

開催月日	内 容	参加人数
6月2日	道の駅おとふけ、柳月、イトーヨーカドー帯広店	5人
9月29日	和食処なぎ野、ダイイチ札内店	5人
前年度実績		20人
前年度比		▲ 50.0%

○生きがい活動支援通所事業

(単位：延利用者数／延訪問回数)

【いきいきエンジョイ教室】

区分	桂町近隣 センター		幕別北ふれあい 交流館		春日町近隣 センター		新北町近隣 センター		曉町近隣 センター		糠内コミュニティ センター		鉄南ふれあい 交流館		あかしや南 近隣センター		※途別ふれあい 交流館		合計	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
4月	14人	2回	11人	2回	8人	2回	18人	2回	11人	2回	4人	1回	21人	2回	10人	2回	1人	1回	97人	15回
5月	15人	2回	8人	1回	8人	1回	16人	2回	16人	2回	4人	1回	17人	2回	14人	2回	1人	1回	98人	13回
6月	16人	2回	13人	2回	15人	2回	17人	2回	17人	2回	4人	1回	19人	2回	14人	2回	1人	1回	115人	15回
7月	14人	2回	12人	2回	12人	2回	16人	2回	16人	2回	4人	1回	19人	2回	8人	1回	1人	1回	101人	14回
8月	5人	1回	7人	2回	10人	2回	9人	1回	11人	2回	4人	1回	6人	1回	0人	0回	1人	1回	52人	10回
9月	10人	2回	14人	2回	12人	2回	16人	2回	11人	2回	4人	1回	17人	2回	16人	2回	1人	1回	100人	15回
10月	13人	2回	13人	2回	11人	2回	8人	1回	12人	2回	5人	1回	16人	2回	14人	2回	1人	1回	92人	14回
11月	9人	2回	12人	2回	9人	1回	16人	2回	14人	2回	3人	1回	10人	1回	13人	2回	7人	1回	93人	14回
12月	14人	2回	16人	2回	18人	2回	13人	2回	15人	2回	1人	1回	19人	2回	16人	2回	6人	1回	118人	16回
1月	8人	1回	8人	1回	10人	1回	7人	1回	-人	-回	3人	1回	4人	1回	6人	1回	-人	-回	46人	7回
2月	13人	2回	15人	2回	21人	2回	3人	1回	9人	2回	2人	1回	17人	2回	8人	1回	3人	1回	91人	14回
3月	14人	2回	6人	1回	17人	2回	9人	2回	16人	2回	2人	1回	17人	2回	15人	2回	9人	1回	105人	15回
合計	145人	22回	135人	21回	151人	21回	148人	20回	148人	22回	40人	12回	182人	21回	134人	19回	25人	4回	1108人	162回
月平均	12人	2回	11人	2回	13人	2回	12人	2回	13人	2回	3人	1回	15人	2回	11人	2回	1人	1回	92人	14回
前年度 実績	125人	21回	150人	22回	180人	23回	147人	22回	90人	23回	46人	12回	218人	21回	145人	21回	25人	4回	1126人	169回
前年度比	16.0%	4.8%	▲10.0%	▲4.5%	▲16.1%	▲8.7%	0.7%	▲9.1%	64.4%	▲4.3%	▲13.0%	0.0%	▲16.5%	0.0%	▲7.6%	▲9.5%	0.0%	0.0%	▲1.6%	▲4.1%

※途別ふれあい館は、冬季期間（11月から3月まで）のみ実施

○高齢者在宅介護支援等事業

【お元気ですか訪問】（単位：利用者数／延訪問回数）

区分	幕別地区		札内地区		忠類地区		合計
4月	4人	8回	2人	4回	2人	4回	8人 16回
5月	4人	8回	2人	4回	1人	2回	7人 14回
6月	4人	8回	2人	4回	2人	4回	8人 16回
7月	4人	8回	2人	4回	2人	4回	8人 16回
8月	4人	8回	2人	4回	2人	3回	8人 15回
9月	4人	8回	2人	4回	1人	2回	7人 14回
10月	4人	8回	2人	4回	1人	2回	7人 14回
11月	4人	8回	2人	4回	0人	0回	6人 12回
12月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
1月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
2月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
3月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
合計	48人	88回	24人	48回	11人	21回	83人 157回
月平均	4人	7回	2人	4回	1人	2回	7人 13回
前年度実績	53人	102回	46人	87回	21人	41回	120人 230回
前年度比	▲9.4%	▲13.7%	▲47.8%	▲44.8%	▲47.6%	▲48.8%	▲30.8% ▲31.7%

【介護用品等給付】

区分	助成者数	助成金額
上半期	51人	1,353,354円
下半期	47名	1,364,050円
合計	98人	2,717,404円
前年度実績	105人	2,733,531円
前年度比	▲6.7%	▲0.6%

*実利用人数 59人
(前年度実績 62人)

【介護者の集い】

開催月日	内容	参加人数
7月20日	花畑牧場・道の駅なかさつない他（中札内村）	14人
10月27日	ナイタイ高原、ナイタイテラス、カフェひよっこ他（上士幌町・士幌町）	9人
前年度実績		14人
前年度比		64.3%

○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業（道営とかち野シルバーハウジング）

- ・対象戸数・15戸
- ・入居状況・12世帯 12人（令和6年3月31日現在）

事業報告の附属明細書

令和５年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第２条の２５第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

